

関係各位

21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会
事務局長 正森 克也

熊本地震 被災地への支援活動カンパのお願い

4月14日前震・16日未明本震の熊本県内を震源とする大地震により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

いまなお余震が続き、震源地が移動しており、天候の変化なども心配される中、九州地方の施設及び法人では、施設を利用・入居されている高齢者や家族のみなさんはもちろんのこと、職員のみなさまにおかれましても日常生活に支障をきたしておられることと存じ、重ねてお見舞い申し上げます。

熊本県内には、私たち21・老福連の会員施設が2ヶ所あります。いずれも入居者・利用者・職員のみなさんにお怪我などはなく、施設の大きな損傷はなかったとの連絡をいただいておりますが、ライフラインの復旧や食糧の調達にも時間を要する事態となっています。

そんな中でも、地域のみなさんの避難場所となるなど、懸命の努力をされています。

こうした事態の中で、現地の意向をお聞きしながら、21・老福連では、初動の対応として支援物資を送る活動を行います。具体的には、「いきいき八田」（福岡市）を拠点に、「たくまの里」（熊本市）への救援物資往復便の運行を連日行うという活動です。

この活動のために、①往復便の運転手 ②救援活動を行うための資金 が必要です。

① については、関西 以西からボランティア派遣をつのります。（別紙参照）

② については、全国の会員施設に呼びかけるものです。

現段階で、たくまの里を含む近隣は、ライフラインが途絶えていることから、水、紙皿、等、具体的な物資の要請が来ています。（別紙参照）これらは、全国施設からのご協力を得ながら、調達したいと思います。一覧表を参考に「いきいき八田」へお送りいただけますと幸いです。

なお、現地の状況把握・情報収集のため、関西の会員施設が既に現地に向かっており、遅くとも18日（月）には物資搬入の第1便を現地に走らせる予定です。当面は搬入のためのボランティアを配置しながら支援を行い、その後現地との調整を図りつつ、支援活動の内容を検討して参ります。

会員施設、職員のみなさまのご協力を是非ともお願い申し上げます。

これらの活動に際しましては、交通費・宿泊費・物品購入費・燃料費・通信費など所要の経費が必要となります。つきましては、これら支援活動を行うためのカンパをお願いする次第です。何卒、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

記

1. 募金・カンパ

振込口座 郵便振替 00950-5-108908 （名義）21老福連
*通信欄に「カンパ」と記載してください

2. 物資搬入ボランティア（運転手） *関西以西の会員施設を中心にお願いします

福岡県の「いきいき八田」を出発地（宿泊含む）として、被災現地まで物資を届けていただきます。

なお、いきいき八田の宿泊定員は4名ですので、事前に別紙「ボランティア要員配置表」で登録していただき、21・老福連事務局が窓口となって日程等の調整を行わせていただきます。

活動に係る交通費等の費用は、カンパの範囲内で精算することといたします。

※ ご不明な点や連絡調整につきましては、21・老福連事務局（塩見携帯：090-5885-3803）までご連絡いただきますようお願いいたします。